

第1分科会 保育所実習における保育現場と保育士養成校の協働

司会者…郡山女子大学短期大学部 教授 小林 徹 氏

発題者Ⅰ…郡山市開成保育所 副所長 小桧山 久子 氏

発題者Ⅱ…学校法人 保原シャローム学園 認定こども園上保原
園長 藤田 喬士 氏

◇趣旨

保育所実習は、学生が養成校において授業等で学んだ知識や技能を現場で実際に活かす機会であり、保育現場で保育士の実践を間近に感じ具体的な職務内容等を学ぶことで、近い将来専門職として働く自分をイメージする重要な取り組みです。また、保育所等の実習施設と養成校が協力して人材を育てる大切な場面でもあります。

今年4月27日付で一部改正された「指定保育士養成施設の指定及び運営の基準について」の別紙2「保育実習実施基準」では以下のように述べられています。

「4 保育実習の実施に当たっては、保育実習の目的を達成するため、指定保育士養成施設の主たる実習指導者にのみに対応を委ねることのないよう、指定保育士養成施設の主たる実習指導者は、他の教員・実習施設の主たる実習指導者等とも緊密に連携し、また、実習施設の主たる実習指導者は、当該実習施設内の他の保育士等とも緊密に連携すること。」

ここでは、指定保育士養成施設（養成校）と実習施設（保育所等）が緊密に連携するだけでなく、それぞれの施設内でも教員や保育士等どうしが連携することが求められています。逆に言えば、この記述は全国の保育所実習を巡る関係者が「連携しにくい」状況に陥っていることを物語っているようにも感じられます。

本分科会は昨年度、保育所等と養成校の協働という視点に立ち、保育所等と養成校が共に手を取り合って、将来の保育士を育てていく保育所実習の在り方について議論を始めました。待機児童解消を目ざした保育所等の新增設に伴う保育士需要の高まりに対して、保育士不足の激化はますます深刻さを増しています。行政はこの難局の打開に向け、できる限りの手を尽くしていますが、出口が見えない状況です。このような時だからこそ、保育所等と養成校が危機感を共有し、互いの役割を理解し、目ざす方向性を確認し、共に手を携える必要があると感じています。

そこで本分科会では、実習指導の経験豊富な保育所等からの発題を受けて、これまで保育所等と養成校の双方で指摘されてきたさまざまな課題を明らかにしながら、参加される皆様と共に、実践力のある保育士を養成する道を探っていきたいと思います。

保育現場と保育士養成校の協働

体験による学びの機会を相互成長に結びつける相関関係の構築



平成30年11月25日(日)
平成30年度全国保育士養成協議会
東北ブロックセミナー 郡山大会
第1分科会 発題
郡山市開成保育所
副所長 小桧山久子

保育実習の現状

保育実習は、学生が今までに学んだ知識や技能を、現場で実際に活かす機会であり、専門職として働く自分をイメージする貴重な場面です。

郡山市の公立保育所は、これまで様々な保育士養成校からの保育実習生を受け入れてきました。

ここ最近では、H27年度201件、H28年度199件、H29年度196件、H30年度9月現在で72件になります。

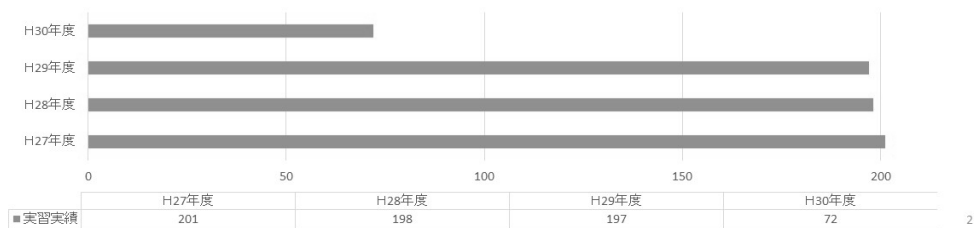
毎年約200名近い学生の保育実習を受け入れていますが、現在保育所では、保育士不足という深刻な問題を抱えています。

保育実習が保育士の就職にどのように影響しているのでしょうか。

公立保育所だけでなく、認可保育園、幼稚園、認定子ども園等、様々な保育施設で実践力のある保育士の確保を目指しておりますが、これには計画的な人材育成が欠かせないと考えます。

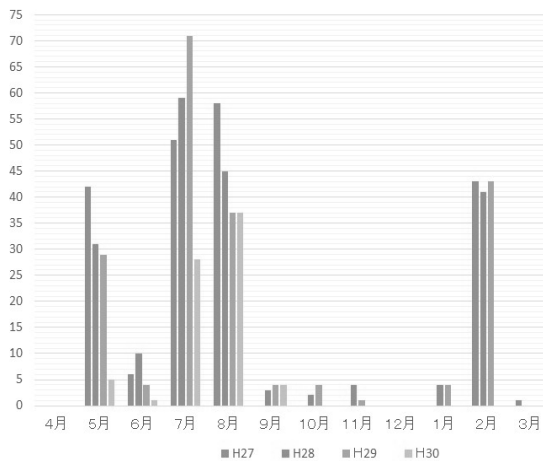
そこで、今日は保育士養成校の皆さんと共に、「どうしたら保育士になる人材を育成していくことができるか」

「保育が充実する為に十分な保育士を提供できるか」について話し合いをしていきたいと思っております。

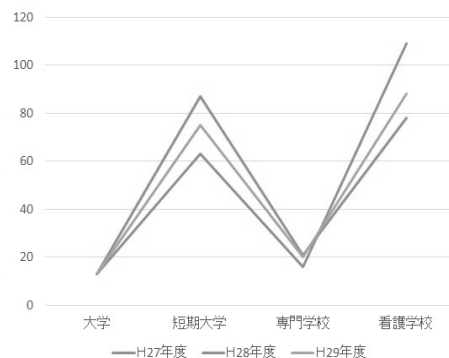


郡山市公立保育所保育実習の実績

月ごとの実習生受け入れ実績



養成校別実習実績



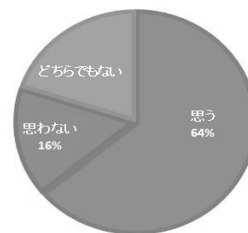
郡山市公立保育所で実施した保育実習についてのアンケートの内容

- Q1 今年度実習生を受け入れた時期、日数、人数をお知らせください。(9月現在)
- Q2 実習の時期と期間は適当だと思いますか？○をつけてください。 思う 思わない
その理由をお書きください
- Q3 実習の評価の方法をお知らせください。
例)副所長が各クラスの評価表や反省会で意見をまとめる等、
評価する際重視するポイントがあればお知らせください。
- Q4 これまでに実習生を受け入れてよかったことや受け入れが必要だと感じたことをお書きください。
- Q5 これまでに実習生を受け入れて困ったことがあればお書きください。
- Q6 実習について、保育士養成校に望むことがあればお書きください。
- Q7 今後の保育実習についてのご意見をお書きください。
(どんな内容でも構いません)

4

保育実習についてのアンケート結果

Q2
実習の時期と期間は
適当だと思いますか？



■思う ■思わない ■どちらでもない

思う理由

- 7、8月は行事が少なく、子ども達も落ち着いて生活している時期である。
- 学生が夏休み期間中で学習に支障なく実習できる思う。
- 保育所の大きな行事と重ならないので、日常の保育を体験できる。

思わない理由

- 実習生が多く、受け入れの期間が重なる時はクラス割に苦労する。
- 実習ⅠとⅡが続いていると学生の負担になる。また、子どもの成長の差がみられない。
- 暑い中の実習は健康管理が大変になる。

その他の意見

- 年度末に実習があった時は困惑した。
- 通勤時の夜道の暗さや雪等の天気が心配になる。
- 学校のカリキュラムに合わせるよと思う。

5

Q3、実習評価の方法

評価するポイント

- 各クラスの担任の評価と反省会での意見を副所長がまとめて総合評価し、所長が確認する。
- 各クラスの評価を副所長がまとめて、所長と話し合い最終決定する。

- 実習に対する意欲、姿勢
- 実習日誌の内容(気づきや反省点が記載されているか)
- 保育計画や教材の準備
- 子どもとの関わり方、接し方、笑顔
- 挨拶、身だしなみ、言葉遣い
- 職員との関わり(協調性、素直さ)

6

**Q4 実習生を受け入れてよかったこと
実習が必要だと感じたこと**

- 実習後保育士になりたいとの感想を聞いた時や、実際に就職した話を聞いた時
- 保育士の魅力を発信できる
- 保育士の仕事の楽しさや、やりがいを感じてもらう為に必要
- 実習生の姿から自分の保育の振り返りができる
- 実習を通し今の学生が学んでいる内容を知ることができる
- 保育現場での実践は大切な体験になるので必要

Q5 実習生を受け入れて困ったこと

- 無断欠席
- 職員のアドバイスを聞かない
- 聞いたとおりにしか動かず、自分で考えて行動しようとしていない(意欲が感じられず、指示を待っている)
- どこまでの指導が必要か、伝え方に苦労する(メンタルが弱い生徒もいるので言葉を選んで話す)
- 日誌を提出しない

7

Q6 実習について、保育士養成校に望むこと

- 実習意欲や目的意識を持って実習に臨んで欲しい。
- 実習でどこまで経験するのか統一してほしい。
- 養成校と保育施設の交流や、情報交換等の連携を深めたい。
- 実習日誌の簡素化(日案記入欄の縮小等)
- 保育指導計画の立案、日誌の書き方を指導してきてほしい。
- 事前の心構え、保育教材、手遊び、季節の歌をピアノで弾くなどの具体的な指導
- 話し言葉ではなく、書き言葉で記入できるように指導して欲しい。(国語力をつける)
- 社会人としてのマナーや一般常識(挨拶、身だしなみ、清掃の仕方等)を身につけてきて欲しい。

Q7 保育実習についての意見

職業を事前に体験する良い機会なので、保育実習を楽しみに来てほしい。

自己紹介用の教材など工夫して用意する実習生に感心した。新しい手遊びなどを知るのが楽しみです。

日誌に小さい文字でたくさん書いており、記述に時間がかかり大変だと思うので、ポイントをしぼった記述をすればよいのではないかと思います。

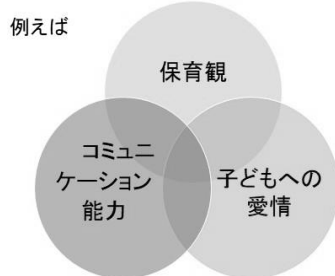
実習の期間は決まっているが、「もっといたい」と思う実習生に対しては、その考えを尊重してもよいかと思う。

プレ実習など書類がなくても、子どもと触れ合い、子どもとの遊びを体験する機会があればよいと思う。

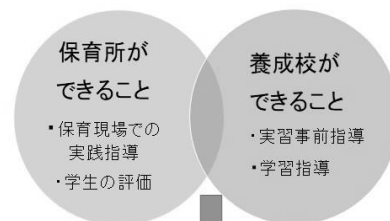
8

どのような指導で保育士に必要な資質を育成するか？

保育士にとって必要な資質とは何でしょうか？



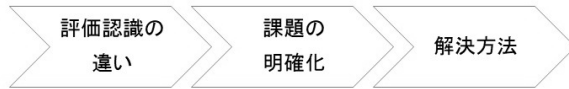
協働して取り組む問題とは？



- 保育実習の手引きを相談して一緒に作成する
- プレ実習の協力体制づくり
- 保育実習の共同説明会

9

アンケートの考察からみえてきた
保育現場と保育士養成校の課題



- 保育実習の共同説明会の実施
- 保育施設と保育士養成校の交流
- 学生の実習事前指導への参加

10

郡山市児童像
夢と希望に満ち 心豊かで 未来に輝く子ども



子どもたちの笑顔のために



11

平成30年度 全国保育士養成協議会
東北ブロックセミナー郡山大会

大会主題
保育現場における「保育の質の向上と保育士養成校の役割課題」
— 実習、就職、研修の側面を中心に —
第1分科会
保育所実習における保育現場と保育士養成校の協働



目指すのは「実践力のある保育士の養成」

学校法人 保原シャローム学園 幼保連携型 認定こども園上保原
園長 藤田 喬士

地域の環境

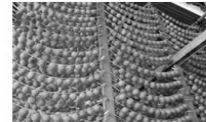
1 上保の里に もものはな



桃 畑



もも狩り



あんぽ柿

2 伊達氏発祥の地



1189年、厚樫山の合戦
源頼朝vs.平泉、藤原氏
この合戦で大活躍の「中村
常陸入道念西が恩賞として
伊達郡を拝領
姓を伊達に改めた。



高子岡城跡

厚樫山二重堀跡
※ここから約400年間、伊達郡とかかわる。独眼竜政宗は、17代藩主にあたる。

園の概要(1)

- 1 設置主体 学校法人保原シャローム学園
- 2 園長名 藤田喬士
- 3 園名 幼保連携型 認定こども園上保原
- 4 所在地 福島県伊達市保原町上保原字上ノ原22-2
- 5 設立の沿革 平成25年4月1日、旧伊達市立上保原幼稚園と旧伊達市保原第2保育園の廃園に伴って2園を統合し、学校法人保原シャローム学園認定こども園上保原として開園する。幼稚園と保育園、子育て支援センターの三機能を有する施設である。
平成27年4月1日子ども子育て支援新制度により、認定こども園上保原幼稚園及び認定こども園上保原保育園は、幼保連携型認定こども園上保原となり、0歳児から小学校就学前の児童を対象に幼児教育・保育を一体的に行う施設として、再スタートした。
また、子育て支援センターを立ち上げ、子育て家庭を対象に、子育てに関する相談活動や、親子の交流の場の提供も行っている。

園 の 概 要 (2)

1 園児数・学級編成など

クラス	こあら	うさぎ	りす	ばんだ	きりん	さくら	もも	すみれ	ゆり	たんぼ	ひわり
年齢	0歳	1歳	1歳	2歳	2歳	3歳	3歳	4歳	4歳	5歳	5歳
園児数	9	14	10	17	17	28	28	30	30	28	28
認定	3号			67名			2, 1号			172名	

2 職員組織・構成

園長	副園長	主幹教諭	保育教諭	保育士	養護教諭
1名	1名	2名	34名	2名	1名
看護師	総務	支援員	預かり担当	栄養士	用務員
1名	2名	4名	3名	1名	1名

受け入れについて

- 【例】 保育所実習（保育所実習Ⅰ・保育所実習Ⅱ）
 1 目 標
 (1) 保育所・児童福祉施設等の役割や機能を具体的に理解する。
 — 以下略 —

2 内 容

各大学からの連絡・保育実習の手引きを確認する。

保育実習の手引き

福島県保育者養成校連絡会

オリエンテーション・1

- 1 実習者 ○○○○さん ○○○○さん
- 2 期 間 保育実習 平成30年7月30日(月)～8月10日(金) (りす・ばんだ)
 保育実習Ⅱ 平成30年8月17日(金)～8月30日(木) (きりん・もも)
- 3 実習指導者 園長 齋藤 喬士(教育・保育方針の説明・実習録、評価表の点検)
 副園長・主幹教諭 佐藤祥子(各クラスの説明・運営方針、その他現況理解)
 副園長・主幹教諭 長澤宏美(各クラスの説明・運営方針、その他現況理解)
 組担任 (実習のすべて) りす・ばんだ・きりん・もも担任
- 4 実習計画
- 5 実習形態の内容

形態	観察実習	参加実習	部分実習
内容	○一日の教育・保育の流れの見学・観察・記録 ○遊びと生活習慣の観察・記録 ○保育者の援助の観察・記録 ○幼児の活動の観察・記録	○ 保育教諭の補助をしながら保育に参加し理解を深める	○ 生活の一部を受け持って実習し、理解を深める

オリエンテーション・2

- 6 服務について (服務とは、職員が勤務に服するについての在り方をいいます。)
 (1) 実習に就く方は、次のことをしてはなりません。
 ① こども園の信用を傷つけ、またはこども園の不名誉となるような言動
 ② 職務上知りえた秘密を、実習中及び実習終了後に他者に漏らす行為
 ア 公共の場(電車・バス・公共施設内等) SNS (フェイスブック・ツイッター等) で個人情報に関することは口外しない。
 イ 実習日誌・実習中のメモの保管には、十分注意すること。
 (2) 職務の遂行については、園長や他のスタッフの職務上の命令に従うこと。ただし、命令に対しては意見を述べることができます。
 ◇ 守秘義務については、実習中のみならず実習終了後も「義務」として守ること。
- 7 実習の進め方
 (1) 園における具体的な体験を通し理論と実践との関係を理解し、保育者としての資質を養うこと。
 (2) 実習中は、謙虚な態度で指導を受け、意欲的に参加すること。
 (3) 心身ともに健康な状態で実習に参加できるように努めること。
 (4) 出勤登園(8:30)→園長、教職員に挨拶→名札をかえす→出勤簿に押印 (※欠勤は、出勤時間前までに園長に連絡すること。 退勤(17:30)→指導担当者に挨拶し許可を得てから→出勤札をかえす→退勤
 (5) 実習にふさわしい服装・髪型・化粧・装飾品・爪・靴などに配慮すること。
 (6) 知りえた情報の口外禁止 (LINE、Facebook、Twitterに代表されるSNSも含む)

保育実習日程表

- 1 期間 平成30年7月30日(月) ~ 平成30年8月10日(金)
 2 実習時間 8:30 ~ 17:30
 (1) 実習時間前に出勤し、身支度を整えて8:30には、クラスに入れるようにしよう。
 (2) 退勤するときは、クラス担任の了解を得て退勤しよう。

日	担当クラス	実習内容	日	担当クラス	実習内容
30	きりん	観察実習	6	りす	参加実習
31	こあら	観察実習	7	りす	部分実習
1	りす	観察実習	8	りす	部分実習
2	りす	参加実習	9	りす	部分実習
3	りす	参加実習	10	りす	参加実習

- 3 実習日程
 4 事前の練習
 (1) 生活の歌~おはようの歌・お帰りの歌・給食の歌・おやつのお歌 楽譜を渡す
 (2) 季節の歌~おばけなんてないさ・せみのうた 楽譜を渡す
 5 その他 謙虚な姿勢で、積極的に子どもにかかわり効果を高めよう。

実習オリエンテーション1

認定こども園

認定こども園概要

認定こども園とは？

教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。

以下の機能を備え、認定基準を満たす施設は、都道府県等から認定を受けることが出来ます。(次の②は子育て支援センターです。)

- ① 就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能
(保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能)
- ② 地域における子育て支援を行う機能
(すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能)

実習オリエンテーション2

平成30年度 認定こども園上保原 全体計画(教育・保育課程)

○ はじめに

認定こども園は、学校であり児童福祉施設です。学校教育法で設定されている幼児期の教育の目的・目標は、共に教育基本法が掲げる教育の基本事項(知・徳・体)によって構成されています。これを基本に計画を立て、就学前の適切な環境づくりをします。そのため、本園では、6年間を見通し一貫した「教育・保育」が展開できるように「認定こども園上保原の全体計画(教育・保育課程)」を編成する。

※【注】福祉とは、「幸せ」「よりよい生き方」のこと。だから本園では、児童福祉施設を「こどもの幸せを考え、よりよい生き方を身につけるところ【施設】」と捉えることにします。

- | | |
|------------|-----------------|
| 1 教育・保育の理念 | 6 年間の教育・保育日数 |
| 2 教育・保育の目標 | 7 年間指導計画 |
| 3 目指す幼児像 | 8 行事にあてる教育・保育日数 |
| 4 重点目標 | 9 日課表 |
| 5 編成方針 | |

◇概略を伝えている。 ※ 他に、園のランドデザインや子育て支援センター
 4月の園だよりなど

第2分科会 『施設実習における保育現場と保育士養成校の協働』

司会者…会津大学短期大学部 教授 市川 和彦 氏

発題者Ⅰ…社会福祉法人 児童養護施設 白河学園

副園長 鈴木 栄一 氏

発題者Ⅱ…社会福祉法人 牧人会 理事長 福祉型障害児入所施設

白河めぐみ学園・白河こひつじ学園

園長 山下 勝弘 氏

◇趣旨

施設実習には多くの施設の種別があり、乳児期から高齢期まで利用者の年齢層も幅広く、入所理由も様々なものがあります。本分科会では施設職員と養成校の教員とが本音で意見を述べる機会として、それぞれの役割や課題をふまえて、協働のあり方を議論します。今回のセミナーの大会主題にもある「実習」「就職」「研修」に分けて探っていきます。

「実習」について、養成校は学生に対して授業や実習指導を通し、施設の機能や役割、利用者の状況について種別ごとに理解させます。また、実習開始までの事前学習の到達度を確認しながら指導を行っていますが、種別によっては保育の知識や技術ばかりでなく、療育、自立支援といった視点を含んだ援助の理解も必要となります。実習中のルールやマナーの遵守を伝えることも、養成校では重要なものになります。

施設実習は約10日間という短期間の実践ですが、学生はそれまでの価値観を揺さぶられるような様々な経験を通して、自身の保育観や福祉観を育む機会となります。施設実習ほど実習前と実習後とで学生自身の中に大きな変化をもたらす実習はありません。そこには利用児者（当事者）からの学びとともに、施設職員からの助言、指導が大きく作用しているといえます。実習と実習指導のあり方について、さらに連携を深め、協働してできることを探っていきます。

次に「就職」としての児童福祉施設等について考えます。保育士資格を取得する学生の多くが保育所や幼稚園に就職することを希望します。施設に勤務する保育士や支援員についてはその専門性の理解のため、授業や実習があるとはいえ、決して多くの学生が選択する職業ではない現状があります。人材不足は施設等も同様であり、施設等で働く保育士の魅力をどのように伝えたらよいか、養成校と施設の連携のあり方を探っていきます。

最後に「研修」について考えます。児童福祉施設等で勤務する職員にはそれぞれの専門性があり、これまでも年間を通して様々な職員研修が実施されてきています。待遇の改善とともに「専門性」「援助の質」の向上等、社会的評価を押し上げることが早期離職の防止にもつながります。卒業しても学び続け、専門職として成長し続ける職員を支えるため、養成校と施設が協働して研修を行う仕組みを探っていきます。

発題者 I 社会福祉法人 児童養護施設 白河学園 副園長 鈴木 栄一 氏

<p style="text-align: center;">施設実習における 保育現場と保育士養成校の協働</p> <p style="text-align: center;">平成30年11月25日(日) 児童養護施設 白河学園 副園長 鈴木 栄一</p>	<p style="text-align: center;">白河学園基本理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉法人白河学園は運営する社会福祉事業を通して、支援を必要とする一人ひとりをかけがえのない存在として尊重し、幸福で豊かな人生を送ることができるように、ジェントルティーチングを信条とした安心・安全な福祉サービスの実践に努めるものとする。 更に、地域の関係機関との連携や様々な社会資源の活用、職員同士のチームワークにより、一人ひとりに寄り添い、共に生きる社会の実現を目指し、地域福祉の向上に寄与するものとする。
<p style="text-align: center;">ジェントルティーチングとは...①</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 決して力に依らない極めて平和的な関わり方です。 ○ 援助を受ける側の人だけを変えようとするのではなく、援助する側の人もお互いに受容すること。 ○ 穏やかに、温かく接しながら肯定的な交わりの感情を築いていく。 ○ 支援者の手や言葉、ジェスチャーや表情が道具です。 ○ 「私と一緒にいて安全なんだよ。」と教えることが最も重要である。 ○ いつも受容する。共感する。相手の人を賞賛する。 ○ 無条件の愛情を注ぐ。 ○ 賞罰を用いたりはしない。 	<p style="text-align: center;">ジェントルティーチングとは...②</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 障害をもつ人、持たない人、すべての人を対象にしている。 ○ 子どもから高齢者に至るまで、すべての年齢層に有効である。 ○ とりわけ、何らかの形で障害をもっていて、周囲との関わりがうまくいっていない人々(例えば、知的障害、精神障害、虐待されている子ども、非行、家庭内の問題を抱えている人々など)に有効である。 ○ 行動障害をもつ人々の行動変容に貢献してきている。
<p style="text-align: center;">ジェントルティーチングとは...③</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 援助者は相手の安全を確保するだけでなく、その人が安全だと感じられるようにしなければなりません。 ○ 相手の人から傲慢や冷淡、横柄にみられないようにするためには、自分の一挙一動に注目する必要があります。 ○ 私たち援助者の温かさが相手の人に伝わっていくように関わりを変えていく必要があります。 	<p style="text-align: center;">ジェントルティーチングについての確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ もし、子どもがいけないことや悪いことをした時は、怒ったりしてはいけませんか？(白河学園職員からの質問) ○ 白河学園では叱るや怒るではなく、教えるというスタンスで対応。 ○ 例えば・・・ <ul style="list-style-type: none"> ・万引き } してはいけない、 ・土足 } 当たり前ですよね。

白河学園での ジェントルティーチングの実践

- 子どもたちを変えようとするのではなく、まずは職員が自己変容すること！
- 子どもたちのマイナス面(出来ないこと)に着目するのではなく、出来たことを認め、褒める支援！
 - ・子どもたちが自信を持てるように！
 - ・自己肯定できるように！

白河学園での ジェントルティーチングの実践

- 笑顔と優しい言動に心掛けること。
- 強い口調や指示・命令口調など、相手に不快な思いをさせないこと。
- 横柄な印象を与えないように、その様な行為を減らしていくこと。
- 援助者の温かさが伝わるように！

施設全体での共通認識

- 児童の前で、児童・職員・実習生等の否定的な発言をしないこと。
- 利用者・利用者の家族、職員間でも相手への深い思いやりを持つこと。
- 日頃から穏やかで温かい関わりを持つこと。
- 職員一人ひとりが温かい雰囲気をかもし出しながら、施設全体が温かい雰囲気になるように・・・
- 施設全体でジェントルティーチングが更に浸透して行き、揺るぎないものになって行くよう努めている。
- ジェントルティーチングは白河学園のバックボーンになっている。

実習生が持つ児童養護施設のイメージ

- 暗い。
- 怖い。
- 文句を言われる。
- 叩かれる。
- 試し行動がある。
- 先輩から辛かったと聞かされて来た。



実習生に伝えていること

- 虐待を受けて入所して来る児童が増えている。
 - 虐待を受けたことにより、自己否定感が大きい。
 - ・「どうせ俺(私)は！」
 - ・「僕(私)がいけない子だから、悪い子だから・・・」
 - 親や他人から大切にされたり、愛されたり、優しくされた経験がない(極端に少ない)ため、相手に対しても出来ない。
 - ・「むかつく！」
 - ・「うぜー！」
- ※子どもたちの心には“ぼっかり”と穴が開いている。
 ▶ 愛情の埋め合わせ、信頼関係・愛着関係の構築！

実習するにあたって

- 挨拶、返事をきちんとすること。
- 明るい表情で穏やかな言動に心掛けること。
- 児童の良い面に着目し、たくさん褒めてあげること。
- 分からないことは遠慮せずに職員に聞くこと。
- 体調が悪い時や困ったことがあった時は、すぐに職員に申し出ること。

実習生に求めているものとは

- 学校でも学生が施設実習に行く前には、「積極的に頑張るように！」と教えていることと思います。
- 施設でも、「積極的に頑張って下さい。」と話しています。



施設実習における積極性とは・・・？

- 実習生から、「女子高生との関わりが難しかった。」と良く言われる。
- 声を掛けても無視される。
- 「はあ？」や「うざい！」と言われる。舌打ちをされる。



そこで・・・

白河学園では

- 子どもたちにとって白河学園は家である。学校や部活動やアルバイト等で疲れて帰って来る。「ほっ」としたい時に分からない人が家において何度も何度も声を掛けられたら、「うざい」と思う気持ちも分かる。
- 子どもたちが話し掛けて欲しくないオーラを出している時に話し掛けるのは、積極的と見做すか？
- むしろ“KY”（空気読めない）ではないか？

実習生に対して（白河学園では）

- まずは子どもたちに対して声を掛ける。（挨拶等）
※実習生から声を掛けられるのを待っている子どももいる。
- 子どもが“話し掛けるなオーラ”を出した時には距離を置いて良い。
- しかし全てをシャットアウトするのではなく、「おはよう・おやすみ・行ってらっしゃい・お帰りなさい。」等の挨拶は徹底すること。
- そうすることで徐々に距離が近づく（子どもから実習生に声を掛ける）場面を良く目にする。

白河学園での積極性とは

- 子どもたちが“話し掛けるなオーラ”を出している時は無理に話し掛けずに見守ることも大切である。



そのような時に

- 担当職員に子どもの様子を伝えたり、何かあったのか聞いたり、どのような対応が望ましいのかと質問するほうが積極的ではないか・・・と考える。
- 実習生の積極性とはどンドン話し掛けるのではなく、上記のような対応であることを職員会議で周知し、白河学園として共通認識を図った。

実習生の変化・・・①

- 子どもたちが話し掛けて欲しくない雰囲気を出している時には無理に話し掛けなくても良いと伝えることで、ほとんどの実習生が安堵の表情を見せる。
- メンタル面でも余裕ができる。
- ジェントルティーチングの力に依らない関わり方や、子どもたちをきちんと“養育”ではなく、子どもたちの気持ちに寄り添い、頑張りを認めてあげ、自己肯定感を持てるように関わる方法に共感する実習生が多い。
- 実習生の笑顔が増え、ジェントルティーチングの理論を家族や友だちの間でも活用して行きたいと話した実習生もいた。

実習生の変化・・・②

- 始めは児童養護施設は怖いというイメージだったが、実際に施設に入ってみると壁面が飾ってあったり、子どもたちもニコニコしながら近寄って来てくれたり、職員の皆さんも優しく丁寧に教えてくれて、とても良い経験が出来た。
- 将来は保育園を希望していたが、児童養護施設でも働いてみたいなという気持ちになった。
- とても楽しく実習することが出来た。
- 実習が終わった際に職員や子どもたちから見送られ、涙を流す実習生もいる。

まとめ

- これからも実習生を受け入れ、ジェントルティーチングの理論を教えて行きたい。
- ジェントルティーチングの理論を基礎として、職員全員で共通認識を持ち、みんなの（互いの）幸せのために、また、人から人へ、福祉施設や学校・関係機関へ、地域から地域への広がりや今後の展望として取り組んで行きたい。

ご清聴ありがとうございました。

社会福祉法人 白河学園
児童養護施設 白河学園
副園長 鈴木 栄一



施設実習における保育現場と保育士養成学校の協働

社会福祉法人 牧 人 会 理事長
福祉型障害児入所施設
白河めぐみ学園・白河こひつじ学園
園 長 山 下 勝 弘

1、福祉施設における実習生受入れの現状とその課題

(1) 実習生の受入れ状況

可能な限り最大限の受入れ体制。 課題＝宿舎、生活環境の整備。

(2) 実習生の受入れに関連する課題

A 実習生の実習時期と養成校の教育カリキュラムの関係

施設実習時期の実習生の教育課程の履修状況によって、学生の習得知識に格差が発生し実習適応に困難な状態の発生。

B 実習生の意識と姿勢

義務的意識で実習。参加意欲の低下傾向。消極的参加姿勢。福祉領域就労を希望しない学生の増加。

C 職員の負担感の増加

実習生の生活意識の多様化。集団参加と適応に未成熟傾向。職員の負担感の増加。

2、養成校と実習福祉施設の当面の協力関係の構築

(1) 養成校の実習に関する事前指導状況等の説明・情報提供の関係強化

関係資料（事例「保育実習の手引き」福島県保育者養成校連絡会作成）等に基づく学生指導状況。実習生の履修済科目等に関する資料提供。

(2) 養成校巡回指導実施内容と実習施設関係者協力関係の充実強化

巡回指導者と実習施設関係者間の協力関係の充実強化。

(3) 福祉施設が提出した実習終了学生評価表に関する養成校からのフィードバック関係の構築

客観的に適切な評価を行うための連携。福祉施設職員に必要な評価基準の共有化。

3、協働を前提にした福祉施設側の実習生受け入れに関する今後の方向性

(1) 福祉現場就労志望者の育成強化活動

福祉施設が実習生受入目的に重視している就労希望者確保への協力体制の具体的構築。

(2) 福祉施設現場職員の現任教育プログラムの一環としての位置付・認識

項目2の(3)との関連。福祉施設職員の研修支援強化への協力。

(3) 共栄共存関係の実質的現実成果を重視した協働活動の展開

福祉施設へのボランティア活動を履修科目に設定・学習単位に認定。福祉施設関連情報の提供強化。